

□ 要請番号 (JL50323B11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボツワナ	A241 コンピュータ技術	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

環境・観光省

2) 配属機関名 (日本語)

野生動物研修所

3) 任地 (ノースウェスト県マウン) JICA事務所の所在地 (ハボロネ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

野生動物研修所は、1984年にボツワナ政府によって設立された高等教育機関で、野生生物管理、観光、コミュニティベースでの天然資源管理に関する教育・技術研修、コンサルティング及び調査サービスを提供している。野生動物管理・保護、観光(ツアーガイド)が学べる5ヶ月から2年の長期コースでは国家資格が取得できる。その他に動物管理、火災管理やガイド等について学べる短期コースも提供している。学生の多くが短期コース履修者で年間約400名の学生が入学し、12週間でライセンスを取得し卒業している。2009年に隊員(日本語教師)の派遣実績あり。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ボツワナにおいて、コンピュータ技術の普及は著しく、日々新しくなっていくICT技術と知識に対応する人材の育成が求められている。現在、研修所のラボにPC20台が稼働しており学生と職員の42名が使用している。今後、eラーニングシステムの導入を予定しており、設定、促進、支援を含む情報の普及、保存、管理を可能にする組織的なICTインフラの改善が課題となっている。しかしながら、それを実施できる人材がいないため、今回の隊員要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚と協力して、以下の活動を行う。

- 情報管理のためのキャンパス内ICTインフラを構築し、オンライン教育プラットフォームやオンラインサービスの提供を支援する。
- Moodle (eラーニングシステム)の導入を支援する。
- Webサイトの構築を支援する。
- コンピュータラボの管理・運用と、トラブルシューティングを支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC(Windows10)、プリンター、ローカルエリアネットワーク(Cisco)、WiFi 接続

4) 配属先同僚及び活動対象者

管理部職員及びインストラクター:18名(平均45歳)

技術者(Thechnicians):7名(平均37歳)

技術者(Artisans):8名(平均37歳)

その他スタッフ:20名(平均40歳)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒）情報学 備考：同僚が大卒のため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：実際に指導するのに必要

[参考情報]：

- ・インフラエンジニアの経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（0～40℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

着任後、現地語学訓練(セツワナ語)を実施。